

指標選定の観点等について

- 1) 指標選定の観点等について
- 2) 指標の選定について

1) 指標選定の観点等について

指標の設定にあたっては、港湾ユーザーや国民等への分かりやすさ(アウトカム性)、指標の動向に対する事務所等のコントロール性等様々な観点を考慮して設定する。

指標選定の観点(例)

指標選定の観点 (例)	指標選定の観点(例)についての説明
(1) アウトカム性	アウトカム(成果)を直接的に表し、国民にとって分かりやすい指標であるか？
(2) データ収集性	妥当な時間と費用で収集できるデータに基づいた指標であるか？
(3) 継続性	中長期にわたって継続的に計測できる指標(施策)であるか？
(4) 客観性	測定者の裁量が入る余地のない指標であるか？
(5) 加算性	港湾ごと、ターミナルごとなどの目的に応じた積み上げができる指標であるか？
(6) コントロール性	外部要因が少なく、自らの活動が指標値の向上に資する指標であるか？

2) 指標の選定について

【指標-8】「事業計画の達成度」については、分かりやすさ(アウトカム性)の観点から共通指標ではなく、「プロジェクトの進捗率」などの独自指標の候補とする。また、次年度からの本格導入において独自指標を設定する際には、この指標選定の観点(案)を参考にする。

指標選定の観点(例)に基づく共通指標の選定

指標選定の観点(例)	アウトカム性	データ収集性	継続性	客観性	加算性	コントロール性
【指標-1】主要ターミナルにおける寄港船舶の平均船型						
【指標-2】船舶の入出港等に関わる手続きの電子システム利用数						
【指標-3】港湾における緊急物資供給可能人口カバー率						
【指標-4】主要ターミナルにおける取扱貨物量の伸び率						
【指標-5】リサイクルポートにおけるリサイクル関連企業数						
【指標-6】みなとを活用したイベント回数						
【指標-7】港湾広報活動への年間参加人数						
【指標-8】事業計画の達成度	×					
【指標-9】総合コスト縮減率						

独自指標(候補)へ

